

**情報通信審議会 情報通信技術分科会 ITU部会  
衛星・科学業務委員会（第11回）  
議事概要**

- 1 日時 平成27年5月8日（金） 14:30～16:05
- 2 場所 中央合同庁舎2号館 総務省 10階 総務省第1会議室
- 3 議題
  - (1) 衛星・科学業務委員会の運営及びワーキンググループの設置について
  - (2) 衛星・科学業務委員会（第10回）議事概要（案）について
  - (3) ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）の報告書（案）について
  - (4) ITU-R SG7関連会合（2015年5月）への日本寄与文書（案）について
  - (5) ITU-R SG7関連会合（2015年5月）の外国等寄与文書の審議表（案）について
  - (6) ITU-R SG7関連会合（2015年5月）の対処方針（案）について
  - (7) ITU-R SG4関連会合（2015年6月）への日本寄与文書（案）について
  - (8) ITU-R SG4関連会合（2015年6月）の外国等寄与文書の審議表（案）について
  - (9) ITU-R SG4関連会合（2015年6月）の対処方針（案）について
  - (10) その他
- 4 配付資料
  - 資料 衛・科-11-1 衛星・科学業務委員会の運営及びワーキンググループの設置について
  - 資料 衛・科-11-2 衛星・科学業務委員会（第10回）議事概要（案）
  - 資料 衛・科-11-3 ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）の報告書（案）
  - 資料 衛・科-11-4 ITU-R SG7関連会合（2015年5月）への日本寄与文書（案）
  - 資料 衛・科-11-5 ITU-R SG7関連会合（2015年5月）の外国等寄与文書の審議表（案）
  - 資料 衛・科-11-6 ITU-R SG7関連会合（2015年5月）の対処方針（案）
  - 資料 衛・科-11-7 ITU-R SG4関連会合（2015年6月）への日本寄与文書（案）
  - 資料 衛・科-11-8 ITU-R SG4関連会合（2015年6月）の外国等寄与文書の審議表（案）
  - 資料 衛・科-11-9 ITU-R SG4関連会合（2015年6月）の対処方針（案）  
  - 参考資料 1 衛星・科学業務委員会 関連WG審議報告
  - 参考資料 2 ITU-R SG4関連会合（2015年6月）の開催案内
  - 参考資料 3 ITU-R SG4会合（2015年6月）の開催案内
  - 参考資料 4 ITU-R SG7関連会合（2015年5月）の開催案内
  - 参考資料 5 ITU-R SG7会合（2015年5月）の開催案内

参考資料6 ITU-R SG4関連会合及びSG4会合（2015年6月）の日本代表団一覧（予定）

ITU-R SG7関連会合及びSG7会合（2015年5月）の日本代表団一覧（予定）

参考資料7 今後のITU-R SG4及びSG7関連会合の開催予定

参考資料8 WRC-15に向けた検討の主な流れ

参考資料9 衛星・科学業務委員会 構成員名簿（平成27年5月現在）

## 5 出席者（敬称略、順不同）

主 査：加藤 寧

構 成 員：藍沢 志津、阿部 宗男、井澤 一郎、稲村 賢治、大石 雅寿、加保 貴奈、佐藤 祐子、田中 祥次、花土 ゆう子、三谷 政昭

関 係 者：岩間 司、神原 浩平、久代 雄一郎、河野 宇博、鈴木 陽一、礪琢己、畠山 和久、濱崎 隆志、福家 直樹、三留 隆宏、

事 務 局：新井 課長、村上 室長、藤沼 課長補佐、奥井 国際係長、柴田 国際係官、西森 係長

## 6 議事概要

開会に際し、主査から、構成員に加え関係者も専門的立場から審議に参加するとの説明があった。

### (1) 衛星・科学業務委員会関連WG審議報告

参考資料1に基づき、阿部構成員（衛星業務WG主任）から、衛星業務WGの活動報告がなされた。

### (2) 衛星・科学業務委員会の運営及びWGの設置について

資料 衛・科-11-1に基づき、事務局から、衛星・科学業務委員会の運営及びWGの設置について説明がなされた。

### (3) 衛星・科学業務委員会（第10回）議事概要について

資料 衛・科11-2に基づき、衛星・科学業務委員会第10回会合の議事概要（案）について事務局から説明があり、特段の意見がある場合は、事務局あて連絡することとなった。

### (4) ITU-R SG7関連会合及びSG7会合（2014年9-10月）の報告書（案）について

平成26年9月30日（火）から10月8日（水）まで開催されたWP 7A、WP 7B、WP 7C、WP 7D及びSG 7会合について、資料 衛・科11-3に基づき、会合参加者から報告があった。

特段、質疑なし。

(5) ITU-R SG7関連会合（2015年5月）への日本寄与文書（案）について

WP7Cへの日本寄与文書（案）1件について審議がなされ、承認された。

- ・ 13.25-13.75 GHz帯における地球探査衛星業務（能動）と固定衛星業務（地球から宇宙）の共用検討への考慮のための、追加の地球探査衛星業務（能動）ミッションに関するWP 4Aへのリエゾン文書提案 (7C/J-1)

資料衛・科11-4-1に基づき、濱崎氏より説明があった。

主なやり取りは、以下のとおり。

阿部構成員：JFAMという語句について、提案しているリエゾン文書案中に語句の説明に係る記述がないので、記載すべき。

濱崎氏：反映する。

大石構成員：JFAMの軌道特性に係る表について、日本の提案文中のみに記載があるが、Attachment中には記載がないので、分かりやすくするために、こちらにも記載すべき。

濱崎氏：事務局及び他事業者との事前の調整を行った結果、新報告案にこの表を追加する提案であるとの誤解を招くおそれがあるとして、このような記載となった。

阿部構成員：日本の提案は、本文書とは別に日本寄書として WP4Aに入力（資料衛・科11-7-1）の予定であり、この入力文書において具体的なパラメータの提案を行う予定である。

濱崎氏：今後、WP7Cにおいて同様の指摘があれば、表を記載したりリエゾン文書の送付を行うことも検討する。

(6) ITU-R SG7関連会合（2015年5月）の外国等寄与文書の審議表（案）について

平成27年5月7日時点で公表されている外国入力文書の審議表（案）について、資料衛・科11-5に基づき事務局から説明があり、承認された。

(7) ITU-R SG7関連会合（2015年5月）の対処方針（案）について

対処方針（案）について事務局から資料衛・科11-6に基づき説明をし、対処方針（案）に基づき対処することが承認された。

(8) ITU-R SG 4関連会合（2015年6月）への日本寄与文書（案）について

WP4Aへ5件、WP4Bへ3件、WP4Cへ2件、合計10件の日本寄与文書（案）について審議がなされ、10件の寄与文書（案）が承認された。

- ・ 新報告草案ITU-R S.[R1\_FSS]およびITU-R S.[R2R3\_FSS]の改定

提案（4A/J-1）

資料衛・科11-7-1に基づき、濱崎氏より説明があり、本提案については、SG7関連会合の結果を踏まえて寄書本文を作成し、その後本委員会においてメール審議を行いたいとの提案があり、承認された。

- ・ 新報告草案ITU-R S.[FSS 7/8 GHz COMPATIBILITY]の改定提案（4A/J-2）

資料衛・科11-7-2に基づき、濱崎氏より説明があった。  
主なやり取りは、以下のとおり。

大石構成員：Planet-B等の過去の衛星ミッションについての記載があるが、参考になるため削除していないということなのか。

濱崎氏：解析を行うにあたり、様々な場合についての記載が必要であり、Planet-Bについても参考になるので、当該記載は過去の事例であるが、削除していない。

- ・ 暫定新報告案ITU-R S.[R1.FSS] 第8.2.1.10.9節への修正提案  
FSS（地球から宇宙）とEESS（能動）との13.25-13.75 GHz帯における周波数共用（4A/J-3）

資料衛・科11-7-3に基づき、河野氏より説明があった。  
主なやり取りは、以下のとおり。

大石構成員：EESSとFSSとの干渉の解析についての表について、有効数字の桁数が多いが、意図はあるのか。

河野氏：報告案ITU-R S.[R1.FSS]の該当箇所は、元々中国が提案したものであり、そのときからこのような記載であった。特段、この部分の数値について提案はないので、元々の中国の提案のままとなっている。桁数を変更することについては、現地で相談・調整する。

- ・ 無線通信局長への短信提案  
無線通信規則第11.32A項の適用（4A/J-4）

資料衛・科11-7-4に基づき、河野氏より説明があった。  
特段、質疑なし。

- ・ レポートITU-R BO.2019改訂草案提案  
干渉計算法（4A/J-5）

資料衛・科11-7-5に基づき、畠山氏より説明があった。  
特段、質疑なし。

- ・ 新研究課題案 [UHDTV\_SAT]/4  
 UHDTV衛星放送システムの研究（4B/J-1）  
 資料衛・科11-7-6に基づき、神原氏より説明があった。  
 特段、質疑なし。
- ・ 新勧告草案ITU-R BO.[UHDTV\_TRANSMISSION]  
 UHDTV衛星放送の伝送方式（4B/J-2）  
 資料衛・科11-7-7に基づき、鈴木氏より説明があった。  
 主なやり取りは、以下のとおり。

大石構成員：勧告ITU-R BO.1784中のシステムEでの送信のためのパラメータについて記載された表について、「Yes: 255 maximum」等の記載があるが、Yesは不要。また「Not available and for future consideration」について、分かりづらいので文言を修正すべきである。

鈴木氏：この表については、既存の勧告であるITU-R BO.1784との比較を示しているのであり、同じ内容の項目はITU-R BO.1784の記載をそのまま用いている。本提案はITU-R BO.1784の内容を変更するものではない。

大石構成員：Table 3の一部が、正しく表示されていないため、修正すべき。

鈴木氏：確認して適宜修正を行う。

三谷構成員：日本方式と欧州方式があるとのことだが、それぞれについての有用性や、国際標準化する際は、別方式として展開していくのか、日本方式を世界標準として提案していくのか、日本の立場についてどのようになっているのか。

田中構成員：提案方式と欧州方式であるDVB-S2との性能は同程度であるが、提案方式は日本における放送事情に応じた機能を備えている。現状の放送方式の勧告は複数の方式の併記であり、提案方式についても同様の取扱とする方針である。

- ・ 新レポート草案ITU-R BO.[UHDTV-SAT EXP]に向けた作業文書  
 UHDTV衛星放送に向けた衛星伝送実験（4B/J-3）  
 資料衛・科11-7-8に基づき、鈴木氏より説明があった。  
 特段、質疑なし。
- ・ 勧告ITU-R M.1906の改訂提案（4C/J-1）  
 資料衛・科11-7-9に基づき、三留氏より説明があった。  
 特段、質疑なし。

- ・ 勧告ITU-R M.2031の改訂提案（4C/J-2）

資料衛・科11-7-10に基づき、三留氏より説明があった。  
特段、質疑なし。

(9) ITU-R SG4関連会合（2015年6月）の外国等寄与文書の審議表（案）について

平成27年5月7日時点で公表されている外国入力文書の審議表（案）について、資料衛・科11-8に基づき事務局から説明があり、承認された。

(10) ITU-R SG4関連会合（2015年6月）の対処方針（案）について

対処方針（案）について事務局から資料衛・科11-9に基づき説明をし、対処方針（案）に基づき対処することが承認された。

以上